水を仕事にする魅力、やりがい

誇りを持って誠実な仕事を

足立建設工業
インフラ整備部
管路更生グループ　円形チーム
永塚　達也さん

■生活を支える仕事へ

学生時代は商学部の経営学科で、SDGsやソーシャルビジネスを中心に研究していました。就職活動は人のためになる仕事をしたいと考えており、大学の紹介で当社を知りました。学んだことは違う分野ですが、下水道管を更生し都民の生活を支える仕事にやりがいを感じたことと、コロナ禍やAIの発展で将来の仕事が変化することを考え、手に職を付け、決してなくならないインフラの仕事に強い魅力を感じたことが入社の決め手です。

入社後は研修期間として1年間で各部署を巡り、2年目で配属先が決まります。管路更生・開削・土木・保守点検などの各業種に触れることで会社全体を知ることができ、スムーズに現在の業務に当たれていると思います。

■一人前を目指して

今年で入社3年目です。現場監督として、老朽化した下水道管の更生をするのが主な業務です。管内に樹脂製のプロファイルをらせん状に構築してリニューアルする「SPR工法」の工程・安全・品質の管理に取り組み、現場でベテランの職人の方々と協力して仕事を進めています。管更生が終わると、それまで古く汚かった管内が綺麗に仕上がって輝いて見えます。その瞬間は大きな達成感があります。

今年からは一人で現場を担当しています。工事現場は危険が隣合わせですので、こういった仕事に携わる以上は、安全の確保が現場監督の使命だと思い、特に気を付けています。また、先輩たちは安全面や危険なポイントを踏まえ二手、三手先を読んで工程を考え、トラブルが発生した際も冷静に対処する視野の広さも持っています。勉強や経験を通して先輩たちのように、現場代理人として工事を任されるようになるのが目標です。

■誇れる技術で

当社はSPR工法の開発に関わっており、他社の方にも凄い技術だと評価していただいています。また、メディアでも同工法を取り上げてもらう機会があり、それを見た家族や友人たちから大切な仕事をしている、と声を貰いました。管更生業界で働く身としては、そういったものが自信になり、誇りを持って仕事をしています。

唯一無二のSPR工法といった技術や、充実した研修制度、安定性が高く安心して業務に当たれることが当社の強みです。また、入社前に抱いていた残業が多いイメージとは異なりチームで業務を分担し、一人ひとりの負担を減らす取組みで、自分の時間は確保しやすいです。

さまざまな業界・職種がありますが、地に足を付けて働きたい人には向いている仕事だと思います。興味がある方はぜひ挑戦して欲しいですね。

地域に寄り添うサービスの最前線で

ヴェオリア・ジェネッツ
柏営業所業務係
長谷川　菜々子さん

えた使命感

昨年の能登半島地震では、大勢の先輩が被災地での給水活動支援等に携わりました。その時の話を聞き、災害支援における会社の姿勢に誇らしさを感じるとともに、今後万が一災害が発生した際には自分も力になりたいという思いを強く持ちました。

■安定性と地域貢献が魅力に

大学では経営学部でマーケティングを学び、企業活動や広告を幅広く学習しました。就職活動はちょうどコロナ禍の時期に当たったため「安定した業界で働きたい」という思いがあり、また、人が好きなことから地域社会に近い場所で働ける企業を探していました。

ヴェオリア・ジェネッツを志望した大きな動機は、私のこれまでの生活の中で馴染みのある会社であったことです。自宅周辺で、検針員の方が毎回明るくあいさつしてくれ、当初からヴェオリア・ジェネッツに好印象を持っていたこともあり、会社説明会に参加しました。そこで自治体の課題解決に向けて具体的な取組みをいろいろと行っていることを知り、「これなら地域に貢献できる仕事ができる」と強く惹かれました。

水道に関する知識は、ほとんどありませんでしたが、社員の経験の度合いやスキルに応じて座学とOJTを組み合わせた研修に参加できました。また、日常的にも先輩から丁寧な指導を受け、無理なく業務内容を習得できました。私の所属する柏営業所では、水道料金の徴収業務を行っており、現在は主に電話受付や窓口対応等を担当していますが、2年目からは落ち着いて、自信を持ってお客さまに対応できています。

■お客さまの信頼に応えるやりがい

料金徴収業務は、お客さまと直接向き合う機会が多いということが特徴です。お客さまの困りごとを解決できた際にいただける感謝の言葉は、私の大きな励みとなっています。また、「丁寧な対応で安心できる」と市の方からお声がけをいただいたときは、私たちのサービス品質が地域の信頼に直結していることを改めて実感しました。

■緊急時の対応から見えた使命感

■働きやすさと挑戦できる環境が成長に

柏営業所では土曜日も営業をしており、ローテーションでの出勤がありますが、振替休日も取得しやすい環境にあり、ワークライフバランスを保てています。同僚たちとも食事に行く機会が多く、職場の雰囲気も良好です。

また、会社として女性活躍を推進しており、「男女問わず働きやすく挑戦しやすい職場」だと感じています。さらに、水道は生活に不可欠なインフラであり、業務の社会貢献度が高い点も大きな魅力です。今後は電話・窓口受付業務だけでなく、検針の再調査等の現場業務やシステム関連など幅広い分野に挑戦し、自身の成長につなげていきたいと考えています。

全国の仲間と協力し業務へ

ウォーターエージェンシー
営業本部　PPP事業開発室
石井　菜穂さん

■最適解を共に模索

今年で入社6年目となり、現在はPPP事業開発室で官民連携事業の案件形成や協力企業との連携支援を担当しています。当社は浄水場や下水処理場の運転管理を主な事業としており、自治体の課題を伺いながら、当社の経験を生かしてどのように関わっていくことができるかを提案しています。提案といっても単に売り込むのではなく、意見交換を通して課題を共有し、自治体と一緒に解決策を考えることが大切です。今年3月に異動したばかりで経験が浅いので、先輩を参考に知識やスキルを日々学んでいます。上下水道の仕組みも業務を通じて理解が深まり、今後も自治体に寄り添いながら、より良い協力の形を提案できるように努めているところです。

■失敗を成長に

社会に役立つ仕事を求めてインフラに興味を持ち、生活に直結する上下水道の重要性に惹かれて入社しました。文系の大学出身なので、畑違いの分野に飛び込んだと言えるかもしれません。

初めて所属された部署では、上下水道施設の運転管理に関する提案書作成を担当しました。技術や地域貢献、安全性など多角的な提案をまとめる業務で、自治体への窓口としての役割も担っていたため、知識も経験も不足していた私にとっては大きな挑戦でした。それでも、先輩社員の支えを受けながら取り組んだことで学びが深まり、失敗も含めて成長の機会になりました。業務を進める上で、段取りやコミュニケーションの重要性を実感し、現在の業務でも強く生きています。

■原動力を心に

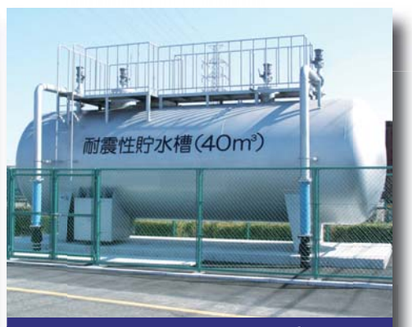
当社の場合、社内教育として職場や現場に合わせた教育体系を構築しています。入社5年目までの社員をフォローする体制が整っているため、さまざまな部署を経験しながら専門的な内容を学ぶことに対して、不安なく働けると思います。

ほかにもいろいろな制度がありますが、私が良いと感じる点は全国に事業所があることです。本社と現場の強い結びつきを生かし、業務で困った時に社内ポータルから全国の社員に技術的なことから何でも質問でき、回答を貰うことができます。私たちの仕事は、地域ごとに施設の管理方法などが異なるので情報共有は死活問題です。常に地域の課題に目を向け、総力を挙げて協力し合える意識が強い会社だと思っています。

働く上で興味や関心は大きな原動力になります。入社前に明確でなくても、自分の得意分野ややりたいことを見つけられるのが魅力です。当社には多様な仕事があり、探究心を持って成長できる環境だと思います。

100年先の社会と資源を守る
ステンレスタンクのビジョナリーカンパニー
～世界の人々の持続可能な暮らしのために～

mopit-X V=4,200m³×2池



mopit-AT V=40m³

mopit-XT V=1,015m³

mopit-Z V=2,000m³

安定した品質
優れたメンテナンス性
優れた施工性

mopit-P V=147m³

森松工業株式会社
水道事業部　〒501-1205 岐阜県本巣市曽井中島2223-1
TEL(0581)34-4211　FAX(0581)34-4110
http://www.morimatsu.jp
本　社／TEL(058)323-0333

東京支店／TEL(03)5360-3551　東北営業所／TEL(022)727-7501　広島営業所／TEL(022)568-8511
名古屋支店／TEL(052)222-3456　北関東営業所／TEL(048)447-8068　高松営業所／TEL(087)866-3681
岐阜支店／TEL(058)323-0336　長野営業所／TEL(0263)40-2120　宮崎営業所／TEL(0985)47-3050
大阪支店／TEL(06)6100-2055　静岡営業所／TEL(054)275-2125　鹿児島営業所／TEL(099)219-1801
福岡支店／TEL(092)724-3060　金沢営業所／TEL(076)263-4001　沖縄営業所／TEL(098)893-6640

次の100年も、
カイテキをカタチに。

三機工業は1925年創立。
100年にわたり、空気、水、電気、搬送など
様々な社会インフラを支え、
みなさまに「カイテキ」を提供してきました。
次の100年もそれぞれの分野で
省エネに取り組み
みんなで力を合わせて、
2050年カーボンニュートラル実現を
目指していきます。

三機工業
人に快適を、地球に最適を。
100th ANNIVERSARY